



決算特別委員会とは予算が適正に使われたか審査するための委員会です。審査の結果、平成25年度決算は認定すべきものと決定し、議長に報告しました。

決算特別委員会総括審査

のばそつう!

健康寿命



元気ハツラツ! (老人クラブレクリエーション大会)

決算特別委員会総括審査

一般会計

老人クラブ会員数と中高齢者の健康管理

村形昌一 委員

老人クラブ連合会への加入クラブ数を増やすため、補助金を増額してはどうか。

町長 補助金の算定方法は2種類ある。近隣市町村と比較すれば1人あたりの補助金は少ないが、1クラブに対しての補助金は少なくないと考える。検討すべき部分は検討して解決する必要がある。

芳賀 清 委員

健康増進の観点から老人クラブの生きがいづくりをどう考えるか。

教育長 ひとりスポーツを普及できるように現在準備を進めている。まだ正式な準備委員会は発足していないが、そのような機会をつくりたい。

25年度の総括

小林 征雄 委員

年度に変更または新設した事業などについては、決算書のほかに総括表が必要ではないか。

人口減少対策

遠藤 宏司 委員

副町長 説明用として新たなものをそれぞれ各管理職と相談をしながら考えてい。

小林 征雄 委員

婚活 婚活は2年経過したが、もっと成果の上がる予算の使い方はないか検証しているのか。総務企画課長 婚活に限らず若者の活動全般において長い目で見なければならぬ。

納税相談員

小林 征雄 委員

新 設した納税相談員の成果は。町民税務課長 収納率が上昇し、伸び率は1.3%で県内4番目の伸び率である。

灯油購入助成

小玉 勇 委員

灯 油購入費助成事業は今後県の補助がなくなつた場合でも続けたいのか。町長 実施する方向で考えてい。

ないと考える。この事業には積極的に協力しなければならぬ。

農地整備事業

遠藤 宏司 委員

県 営横山地区農地整備事業をさらに推進して町の農業を死守して行く必要がある。町長 基幹産業である農業を振興しなければならぬ。

農地・水の事務

齋藤 公一 委員

各 地区で取り組んでいる農地・水保全

リフォーム事業

遠藤 宏司 委員

住 宅リフォーム支援事業はもつと積極的に取り組むべきではないか。町長 剰余金が出た場合の予算獲得に向け県へ強く働きかけている。

除排雪委託料

小林 征雄 委員

道 路除雪費よりも雪山排雪費の方が多い。原因は。建設課長 雪押し場のほとんどは民地を借り受けている。地権者から早期

福祉バスの運行

芳賀 清 委員

福祉バスの利用率は低いと思う。利用者を含めた検討委員会を開かなければならないと思う。



利用者の利便性向上を(福祉バス)

介護保険特別会計

小玉 勇 委員

財 政安定化基金から平成24年度が1千万円、25年度が1200万円借入れている。いつから返済していくのか。保健福祉課長 今年度中に新たな介護保険計画が策定され、来年度以降の返済予定を立てていく。

小林 征雄 委員

駒 籠に「ソレ大石田」が開所した。介護の手立てが厚ければ厚いほど介護保険料に波及するのではないかと。保健福祉課長 保険支払額は昨年度と比較し1790万円ほど増加している。すべてがソレ大石田の開所によるものではないが、増加しているのが現状だ。